

ふれあい久崎

センター報 久崎かわら版

久崎地域づくり
センター
ふれあい久崎
第11号
広報委員会
Tel 86-1210

がんばろう日本 支援のルー

第15回 高瀬舟まつい



高瀬舟の体験乗舟

久崎地域づくり協議会と千種川ネットワーキング主催による第15回高瀬舟まつりが、7月30日久崎金刀比羅神社とその周辺で開催されました。
東日本大震災からの復興を支援するため、参加者から「まけないぞう」用壁掛けタオルがたくさん集まりました。屋台村では、耳かきりんとう、羊羹、南部鉄の根付け等東北物産品が販売され、売上金が寄付されました。また、参加者が東北の方への励ましのメッセージを布に記入しました。

- ちちこ釣り大会結果
- 優勝 山西 史也君 6年生
 - 2位 高見 遼君 4年生
 - 3位 村上 修哉君 6年生

「わ！ヌルヌルする。」「頭をつかみ！」大きな声援がこだました鮎つかみ、にぎやかな川遊び体験が繰り広げられました。

町内外の小学生49名とボランティアの大学生たちが千種川を舞台に、ちちこ釣り、鮎のつかみ取り、高瀬舟の体験乗舟を楽しみました。
餌（ヒゲナガカワトビケラ）を探す保護者の真剣な顔が見られたちちこ釣り、「わ！ヌルヌルする。」「頭をつかみ！」大きな声援がこだました鮎つかみ、にぎやかな川遊び体験が繰り広げられました。



ちちこ釣りの



鮎のつかみ取り



メッセージ



東北物産品販売

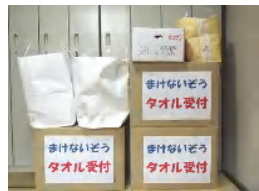


トークショー

夏休み工作コーナー

また、バルーンアート、じゅず草ストラップ、桜枝の色鉛筆、竹とんぼ、和紙の葉書、竹鉄砲、絵本の読み聞かせなど、昭和の遊びに子どもたちの笑顔が溢れていました。

特設舞台で演じられる森乃石松トークショー、カラオケを楽しみなながら、フルーツポンチ、焼きそば、しかコロツケ等々、12の屋台に心もお腹も大満足の皆さんでした。
最後は液晶テレビ、扇風機等々の豪華景品をそろえた富くじで、祭りの幕は閉じられました。



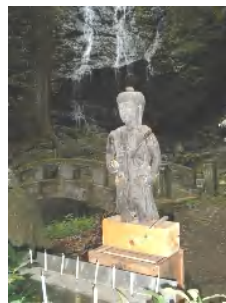
「まけないぞう」集まったタオル



久崎屋台村

「天門山飛龍の滝」 滝祭り

8月7日(日)、本滝の守り本尊不動明王に五穀豊穡と集落住民の健康を祈願し、仏前勤行次第を参列者全員で唱える、櫛田集落に古くから続く滝祭りが今年も無事行われました。



守り本尊不動明王

この滝祭りは、先人達により野良仕事の合間のこの時期に豊作の祈願と涼しさを求めて行われたのではないかと推測されています。
何一つ不自由なく暮らしている現在において、滝祭りを先行先人の生活を偲ぶことも意味のあることではないでしょうか。

久崎地域づくり協議会 第6回総会開催



久崎地域づくり協議会
運営委員長
湯浅 康晴

久崎地域づくり協議会は、健康福祉部、まちづくり文化部、広報委員会の3部門で構成し、運営委員全員がいずれかに所属して全体で運営しています。
各部門が企画運営する活動を、運営委員全員に対して周知徹底し、協働参画の精神ですべての活動を全体で実施できるように運営委員会がサポートしています。
これからも、各部門で企画運営される活動に対して、地域の皆さんのご理解、ご協力をお願いし、より多くの地域の皆さんの参加をよろしく願います。

サマーキャンプ



8月6日と久崎小学校区子ども会のサマーキャンプが久崎小学校グラウンドで行われました。毎年恒例のサマーキ

ャンプですが、一昨年の大災害でテントが流されたことや準備不足もあり昨年は開催されませんでした。今年もテントも購入し準備も万端で開催されたキャンプには児童67人が参加しました。

まずは高学年の児童が集まり各班に分かれて男子はグラウンドでテントの設営、女子は晩ご飯のカレー作りと暑い中みんながんばっていました。夕方になって低学年の児童も集まりみんなでおカレーを食べました。

食事の後にはみんなが楽しみにしていたレクリエーションの始まりです。今回はNPO法人生涯学習サポート兵庫の「まーちん」こと菅野将志さんを迎え楽しい時間を過ごしました。

今年もキャンプファイヤーではなくキャンプドールを使い、一昨年の佐用の大災害、東北の大震災で被害にあった方々や亡くなられた方々へ思いを込

久崎小学校区子ども会

め、また復興へ向けての応援の意味もあり「絆」という文字を描きました。暗闇に浮かび上がるキャンプドールの文字は幻想的でとても綺麗でした。

低学年の児童は午後9時で帰宅、高学年の児童は午後10時までに各班に分かれてテントで就寝でしたが友達と一緒に泊まるのがあまりないののでこの日ばかりは夜遅くまで話し声が途絶えることはありませんでした。



みんなで記念撮影

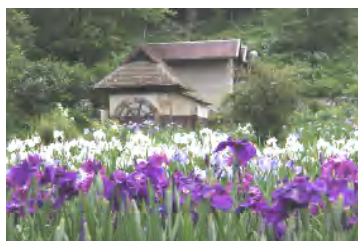
ご来園ありがとうございました

おじいちゃんとおばあちゃんの花しょうぶ園

西新宿の「おじいちゃんとおばあちゃんの花しょうぶ園」には開園期間中に延べ4,700人を超える来園者がありました。

久崎地域づくり協議会では、有志によりボランティアとして駐車場の整理や株の販売のお手伝いに行きました。

花しょうぶ園を運営されている西新宿の人たちも高齢化が進み、ボランティアは大歓迎と大変よろこばれていました。来年も皆さんの来園を心よりお待ち申し上げます。



今夏も猛暑を体感する毎日です。3月の東日本大震災で福島第1原発事故により原発の怖さをあらためて知ると同時に全国的に電力不足が生じています。関西電力から、節電をよびかける目的で、夏期限定の「でんき予報」が4段階で毎日出されおおり、今年はかなり意識をして節電しています。高瀬舟まつりの東北物産展で買った南部鉄の風鈴で涼を感じています。

編集後記

ふれあいラジオ体操

子どもからお年寄りまでみんなで実施

夏休み中、各集落でふれあいラジオ体操が行われました。このふれあいラジオ体操は、小学生が減少しているなか、地域の方みんなが参加して、健康づくりとともにあいさつや声かけが盛んになるよう昨年に引き続き実施されました。

朝6時30分、すっきりした顔のお年寄り、子どもや保護者など、たくさんの方によるラジオ体操となりました。



各集落でのラジオ体操風景

ふれあい久崎

センター報 久崎かわら版

久崎地域づくり
センター
ふれあい久崎
第12号
広報委員会
TEL 86-1210

グラウンドゴルフ大会



はいれ!

10月16日(日)、秋晴れの中、笹ヶ丘ドームにおいて、久崎地域づくり協議会主催のグラウンドゴルフ大会を、前半8ホール、後半8ホールで行い、32チーム96人の方が参加されました。
今回のグラウンドゴルフ大会では、参加チームも前回より増え、子供達の参加もありました。競技中は、参加者の皆さんの楽しそうな話し声や、笑い声が会場内にくささん聞こえていました。



うまく狙って

午前中の大会でしたが、参加者の皆さんの元気いっぱいの競技で、楽しいグラウンドゴルフ大会となりました。

成績結果は次のとおりです。

団体の部

優勝 久崎上チーム

準優勝 コスモスチーム(久崎)

第3位 円光寺Bチーム

個人の部

優勝 富田 晃(久崎)

準優勝 高見 幸子(久崎)

第3位 山本美代子(小赤松)

歩こう会開催

11月13日(日)、天候に恵まれ初めての校区外への「歩こう会」を開催しました。

今回、姫新線の利用促進も兼ねてJR上月駅から三日月駅まで電車で行き、歩いて三日月藩乃井野陣屋館へ味わいの里三日月三日月駅から列車で帰るコースを楽しみました。

8時30分に上月支所前で受付。9時から梶原会長の開会挨拶、中西健康福祉部長から行程、注意事項の説明があり、先導員を先頭に今回で6回目の「歩こう会」スタート。友達同士、親子連れ、初めての人、馴染みの人等、参加者82人が9時40分上月駅発の列車に貸切状態で乗り込みました。

ガイドの渡辺敏夫さんから三日月藩藩主森家9代174年の歴史の話しに聞き入りました。興味のある方は、一度行ってみたいかがでしょうか。

帰りの列車の都合で急いで次の味わいの里へ移動しました。途中で、山の色が赤く染まっていないのがつきましました。今年は暖かいせいで紅葉する前に枯れているようでした。

味わいの里では思い思いに土産を買う人、一息入れる人等、少々疲れ気味でした。帰りは2両編成の新型車両で無事、上月駅に帰ってきました。

到着後、参加賞を受け取り、12時過ぎに解散しました。「次回は智頭線に乗って行ける所が良いなあ」と声が出ていました。



陣屋館で説明を受ける参加者

時40分上月駅発の列車に貸切状態で乗り込みました。
20分余りで三日月駅に到着。そこから15分掛けて最初の乃井野陣屋館に到着しました。
陣屋館では参加者にお茶と飴が配られ、地元ボランティア



味わいの里から三日月駅へ向かう参加者

久崎小学校運動会開催

平成23年9月25日(日)久崎小学校にて運動会が開催され、全校児童71人と久崎保育園の園児が参加しました。

天候にも恵まれ絶好の運動会日和となり多くの観客のもと、児童達はこの日のために練習してきた成果を発揮しがんばっていました。

徒競走では「よしいパン」とスターターの合図とともに走り出していく児童たちに「いけい がんばれ」と大きな声援が観客席

から飛び、一生懸命ゴール目指して走っていました。

他にも種目はいろいろあり障害物リレー、玉入れ、綱引き、父兄参加の仮装リレー、園児達のダンス、全校児童による応援合戦や鼓笛隊など観ている側も楽しめる種目ばかりでした。

応援合戦では赤白に分かれて自分たちのチームを応援することはもちろんのこと、相手チームにエールを送り、最後は両チームで「がんばろう久崎」と

大きな声でエールを送りました。

全校児童による鼓笛隊演奏では1、2年生はポンポンを振りながら、3年生以上は移動しながらの演奏なのでとても大変だったと思いますが、すばらしい演奏を披露してくれました。

毎年、減少している児童数ですがこれからも変わらず思い出に残る運動会になってくれることでしょう。

⑤全校児童の鼓笛隊
⑥お父さん頑張つて!

さよう文化祭 上月会場 なわとび大会

11月3日さよう文化祭のイベントとして、上月地域の小学生によるなわとび大会が、上月文化会館駐車場を会場として開催されました。佐用町のマスコット「おさよん」の特別参加もあり、大会は多に盛り上がりました。

久崎小学校からは、低学年(5人一組)4チーム、高学年(10人一組)2チームが参加し、高学年の部でスマイル・ジャンプチームが3位に入賞しました。学校で休み時間を利用して練習を積んできましたが、どのチームもベスト記録を更新することはできませんでした。

低学年優勝 182回
幕山モンキーズ
高学年優勝 36回
上月小カエルジャンプ
特別参加
おさよん 18回



編集後記

師走を迎えましたが、秋半ばまで温かい日が多く、紅葉を愛でる前に、多くが落ち葉で散ってしまったのが残念です。河川改修が急ピッチで進んでいます。変わりゆく集落風景を、何かに記録したい気持ちになります。今年は、ラニーニャ現象の影響で、寒い冬となるそうです。皆様、ご自愛下さい。

久崎市プログラム

10:00 エイサー
10:20 開会
年忘れカラオケ大会
餅まき
13:00 くじ引き
14:00 閉会



昨年の様子

12月25日は 久崎市

久崎地域の歳の市「久崎市」を12月25日(日)久崎商店街付近で計画しています。集落、各種団体等によるさまざまな模擬店が出店されます。たくさんの方の参加をお待ちしています。

ザ！久崎市 2011

ふれあい久崎

センター報 久崎かわら版

久崎地域づくり
センター
ふれあい久崎
第13号
広報委員会
Tel 86-1210

日本列島をこの冬一番の寒波が襲った12月25日(日)「絆からはじまるふるさと」の復興くきらめくために、がんばろう佐用く」をスローガンに、久崎商店街を歩行者天国にして、地域住民とボランティアが集い久崎市を開催しました。

午前10時、上郡エイサー倶楽部「ていだ」の沖縄民謡の踊りをオープニングに、「おさよん」「しかのすけくん」「サンタクローズ」をゲストに迎え久崎市が始まりました。久崎地区9集落による、唐揚げ、ぜんざい、バザー、榊、お餅、しめ縄、三角くじ、こんにやく、ダーツ、・・・。

商店、各種団体によるフランクフルト、お寿司、ラーメン、焼きそば、うどん、駄菓子、・・・、東北支援物産販売、レスキュー犬の紹介、ミニコンサート等々。計44の模擬店が、笑顔一杯に来場者を迎えました。

メインステージでは、年忘れカラオケ大会、そば花子オンステージ、餅まき、豪華景品(石油ストーブ、焼肉用精肉等)が揃った先着600名の大抽選会が、市を盛り上げました。



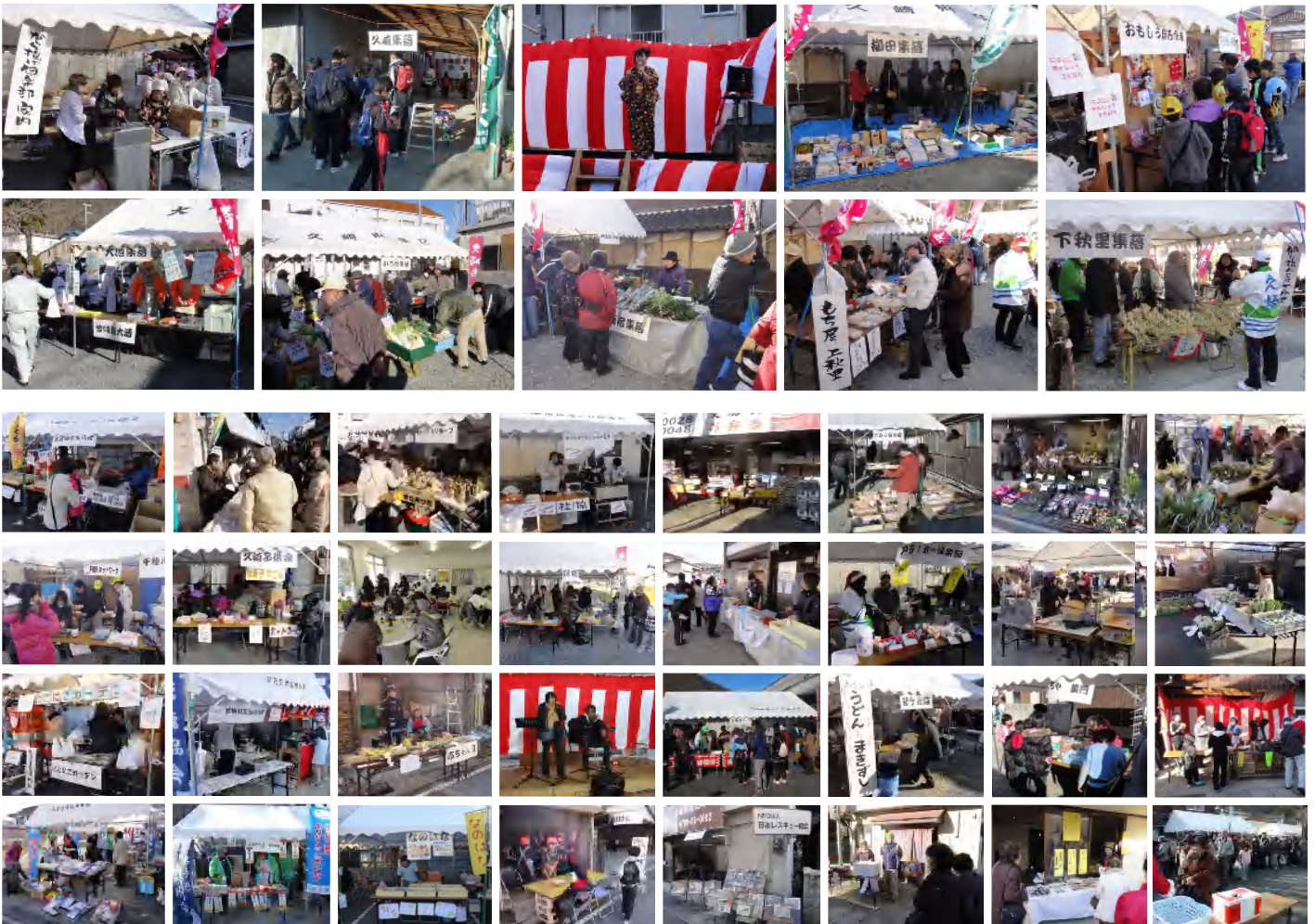
エイサー



「おさよん」と「しかのすけくん」



餅まき



久崎地域

防災力強化訓練

11月26日(土)、快晴の下、初めての『久崎地域防災力強化訓練』を久崎小学校グラウンドと体育館で実施しました。

グラウンド西側で集落毎に一時避難所避難訓練を兼ねた参加者の受付を行い、参加者は213人でした。受付終了後、応急担架作成訓練を消防署員の指導により実施しました。緊急時の簡易担架による運搬方法として、竹に毛布を巻いたり服を通して運搬する方法等、参加者は関心しながら見入っていました。続いて運動場から体育館への避難訓練を車椅子、担架で実践しました。体育館では自治会長の指示のもと、

避難者の確認作業や、直接避難した児童、保護者、青年クラブの方には避難者名簿への記入など、避難所開設訓練を実施しました。

避難訓練が終わり、参加者は体育館中央に集合し、湯浅運営委員長による訓練開催の挨拶を受け、防災クイズやチームによる担架作成から搬送までの訓練ゲームをしました。そして、佐用町消防本部敏蔭消防長による訓練講評と防災における怖さ、対応等の講話を聞きました。最後に地域づくり協議会女性運営委員による非常食の配布を受け、参加者は試食をして解散となりました。



④ 急担架作成
⑤ 応訓練
⑥ 防災クイズ

今回、初めての試みでしたが今後も続けていくことで住民の防災への関心を高めていくことが重要です。

久崎第2住宅完成

平成21年の台風第9号災害による河川改修工事に伴い移転対象となった町営久崎住宅が、久崎地区センター前に昨年5月から建設が進められ、久崎地区センター駐車場整備とともに12月22日に完成しました。

鉄筋コンクリート造りの3階建てで17戸あり、エレベーターを完備。また、ひとり暮らし高齢者、家族向けなど用途に応じ、1〜3LDKタイプがあります。

建物の特徴として、2階に一時避難所を併設した住宅です。広さは、床面積131㎡で地域住民が50人は収容できます。

日常は集会所として利用し、災害時には地域の一時避難所となり、正面の階段を使って避難できます。照明には太陽光発電設備を活用し、停電の際も12時間は電気の使用が可能です。



完成した久崎第2住宅と久崎地区センター駐車場

三世代交流

11月26日(土)、1年生11名と保護者、そして20名の青年クラブの方との交流会が久崎小学校で行われました。

高見会長の挨拶で始まり、参加者全員が名前や好きな食べ物など自己紹介をしました。その後、青年クラブの方と手作りのプレゼントを交換しました。

臼と杵での餅つき体験は、高年クラブの方に助けていただき、児童全員が「よいしょ、よいしょ」と大きなかけ声をかけながら、楽しく餅をつきました。そして、つきあがった餅を丸め、あんこときな粉をまぶしてできあがりしました。

続いて将棋やかるたなどで遊びました。最初は、表情が硬かった児童も、緊張がほぐれ、青年クラブの方と将棋盤をにらみながら真剣に勝負している姿も

見られました。最後に、みんなでお餅をつくったお餅を美味しくいただき、とても楽しく温かな時間を過ごすことができました。



編集後記

外に出ると身体の芯から冷えてくる寒い気候になりました。しかし、外で子供達が走り回っている姿をよく見ます。私達大人も子供達に負けないよう健康づくりの体力づくりに頑張らないといけませんね。

これからも寒い日が続きますが、皆様も寒さ対策を万全に、ごっそお体にお気をつけてお過ごしください。